

マイ・タイムライン普及に向け意見交換を行いました ～東園田3丁目東地区マイ・タイムライン作成講習会結果を踏まえ報告会を開催～

～猪名川河川事務所～

猪名川河川事務所では、モデル地区である尼崎市東園田3丁目東地区を対象に開催したマイ・タイムライン作成講習会の結果を踏まえ、この度報告会を開催し、今後マイ・タイムライン普及を図るための課題や対応方法について意見交換を行いました。

<開催概要>

日 時：令和4年10月6日（木）14時30分～16時00分

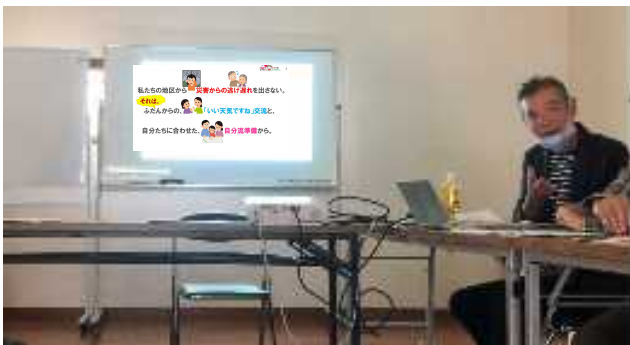
場 所：東園田町会園和コミュニティーホール

参加者：東園田町3丁目東地区会役員（4名）、尼崎市危機管理安全局、河川レンジャー
猪名川河川事務所

議 事：(1)講習会の実施報告 (2)講習会参加者のアンケート結果報告
(3)マイ・タイムライン作成支援ツール（猪名川河川事務所版）の説明
(4)今後の取り組みについて（地区の実情も踏まえた普及や展開方法など意見交換）

<東園田3丁目東地区におけるマイ・タイムライン作成講習会 報告会の状況>

○報告会の様子



○講習会参加者アンケート結果



○報告会における地区からのご説明資料（一部抜粋）

学んだこと①

水害は、災害を予測し、
命と財産を守る準備時間がある
自然災害です。



【東園田町会三丁目東地区の役員からのご意見】

- 講習会での一番大きな発見は、「水害は逃げるができる」ということ。それからショッキングだったのは、一度洪水による浸水が発生すると、水が引くの4日以上かかるということ。次の宿題を課せられたという思いでいるので、今後もご指導をお願いしたい。
- 高齢者への方々も含めて「一人も取り残さない」という行動、そのアクションを起こすきっかけ作りが重要で、私達のような地区役員、民生委員が住民の方々とリアルな口コミネットワークでやり取りすることとなり、それを支援してくれるようなツールが重要である。（シールは非常に良かった）。